

3. 事業計画 富山県棚田地域水と土保全基金

事業区分	事業名	事業内容	目標年度 において達成 すべき状況	現況値		計画期間 における 必要事業量	参考年度別事業量					備考 継続・新規
				～H27	うちH27		H28	H29	H30	H31	H32	
保全ネットワーク 推進事業	広報誌の発行	一般県民向けの広報誌を発行し、棚田の役割や保全活動を情報を提供する。	県民意識の醸成	37回	年2回	5回/5年	1	1	1	1	1	継続
	ホームページの更新等	とやま棚田ネットワークの紹介や会員募集、県内の棚田保全・利活用活動に関する情報を発信する。	県民意識の醸成	—	—	随時						継続
	とやま棚田ネットワーク活動支援	本団体の活動を支援し、県民へ棚田保全の必要性を普及・啓発する。	県民意識の醸成	—	—	随時						継続
保全活動 推進事業	鳥獣被害防止対策総合事業	捕獲推進のための研修会や、被害防止対策会議の開催等を行う。	中山間地域の活性化	—	—		1業務	1業務	1業務	1業務	1業務	継続
	簡易放牧支援事業	継続的に放牧を実施できるよう、技術向上のための研修会や地元団体への指導を実施する。	中山間地域の活性化	—	—		1業務	1業務				継続
	ふるさと水と土指導員等への研修	全国棚田サミットや先進地研修会に参加し、情報収集や意見交換を行う。	情報収集	—	1回	5回/5年	1	1	1	1	1	継続
	とやまの農山村写真展の開催	保全活動等への参加促進を図るため、一般県民を対象に、県内の農山村の良さを表現した写真を募集し、表彰式・写真展・県内巡回展示を行う。	県民意識の醸成	—	1回	5回/5年	1	1	1	1	1	継続
	とやま帰農塾推進事業	農山漁村体験などの田舎暮らし体験講座を開催する。	都市農村交流の推進	—	12箇所	60箇所/5年	12	12	12	12	12	継続
	震災復興支援親子リフレッシュ	震災被災地からの子どもの受入れ事業におけるグリーン・ツーリズム体験等の活動の支援を行う。	都市農村交流の推進	—	2団体	10団体/5年	2	2	2	2	2	継続
	中山間地域チャレンジ支援事業	企業、団体等から提案された中山間地域活性化の活動に向けた試行等に対する支援を行う。	都市農村交流の推進	—	—	95箇所/5年	19	19	19	19	19	継続
保全活動 支援事業	住民組織等が行う保全活動に要した経費等の助成を行う。	豊かな自然環境の保全	29地区	2地区	10地区/5年	2	2	2	2	2	継続	
参考事業費(単位千円)					14,846	75,000	15,662	15,000	15,000	15,000	15,000	